

はぼまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

Vol.26
2009.11



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画（平成19年3月策定）』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

新・ご当地グルメ「根室さんまロール寿司」大好評！！

「さっぽろオータムフェスト2009」で初登場売り上げNo.1！！

札幌市の大通公園で開催された「さっぽろオータムフェスト2009」の「北海道新・ご当地グルメ&ラーメン祭り2009」（大通5丁目会場）で「根室さんまロール寿司」をPR販売。9月29（火）～10月4日（日）の6日間で4,165食を売り上げ、2位の「オホーツク北見塩焼きそば」に600食以上の大差をつけて第1位となりました。

10月2日～4日には、歯舞漁協職員もかけつけて汗だくでPR販売。1食5貫600円のロール寿司を求めて長い行列ができ、最高45分待ち。最終日には食材が品切れになり「閉店」となりました。新・ご当地グルメ「根室さんまロール寿司」をめあてに多くの観光客が根室市にきてくれることが期待されます。



長い行列ができました！



お買い上げありがとうございます！



休む間もなく作りました

保田漁協直営食堂「ばんや3号店」を視察



鮮度抜群の魚介類を味わえます



ゆったりとしたつくりの食堂スペース

歯舞地区マリンビジョン協議会では、「歯舞市場食堂」を開くことを検討しています。竹内組合長、松永専務、小平女性部長ら9人が10月18～20日の日程で、千葉県鋸南(きよなん)町の保田漁協直営食堂「ばんや3号店」を視察しました。保田漁協は東京湾口にあり、職員12人、組合員217人、漁業生産高4億5,100万円の漁協で、1995年に漁業生産の減少を補うため魚食普及食堂「ばんや」をオープン。昨年には3店舗目を開店し、本年度は60万人の利用、8億1,000万円の売上で水揚げの約2倍を記録。歯舞漁協とは、立地条件などが大きく異なりますが、「歯舞市場食堂」の開店を検討するうえで、大いに参考になりました。

また、保田漁協の組合長から「ばんや」に「歯舞産品コーナー」を設けることや刺し身用に「歯舞昆布しょうゆ」を使いたいという要望があり、今後の商談も期待できます。



販売コーナー

「第5回ほっかいどう海鮮王国フェスティバル」に出展

さっぽろ東急百貨店で11月12～18日、「第5回ほっかいどう海鮮王国フェスティバル」が開催され、歯舞漁協も参加して生干しコマイなど自慢の海産物をPR販売しました。

15日には、北海えび部会の村内部会長、柿本さん、平野さん、桑野さん、楠木さん、中陳さんら6人と漁協職員がホッカイシマエビをPR販売。歯舞のシマエビは、「水揚げ後、いったん海中いけすに入れて活力を戻して鮮度を高め、ゆで上がりがきれいに赤く染まるように餌の栄養分を抜いてからボイルする」という「鮮度や見た目」などにこだわった逸品。PR販売の継続により、高品質にこだわって作る歯舞産シマエビの知名度や評価が高まることが期待されます。



たくさんのお客さんが立ち寄りました



ホッカイシマエビ美味しいですよ!

根室西高校で「浜の母さん出前料理教室」を開催

10月8日から、根室西高校の2年生を対象に「浜の母さん出前料理教室」が開かれ、小平女性部長ら3人の女性部員がサンマの蒲焼丼、マダラの三平汁・ちゃんちゃん焼きの調理方法を伝授。生徒たちは、サンマの三枚おろしに悪戦苦闘でしたが、できあがった料理は「浜の母さん直伝」だけにどれも「絶品」。この出前料理教室は、歯舞地区マリンビジョン協議会と根室西高校の共催により今年で3年目を迎え、魚食普及や水産業への理解が深まることが期待されます。



母さんの包丁さばきを真剣に見ています!



サンマ三枚おろしに悪戦苦闘!!

北方領土を間近に望む「本土最東端パノラマ・クルーズ」が開始

全国的に大きな注目を浴びた「はぼまい丸」の運航が始まりました。皆さんも是非PRして下さい。



パンフレット

表面

裏面



編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

